地球温暖化によって、私たちの地球は、いま…

いままでに、地球の気温は、約1℃上がってしまった！

2011～2020年の世界平均気温は、工業化前（1850-1900年平均）とくらべて、およそ1.09℃上昇しています。（※1）
また、日本の過去100年あたりの年平均気温の上昇率は1.5℃、東京は3.3℃、大阪で2.6℃、名古屋で2.9℃（※2）、そして北極では世界平均のおよそ2倍の速度で気温が上昇しています。
たった1℃の上昇だけど、地球全体で異常気象に伴う災害や、人や動物への影響が出ているのです。

（※1）IPCC第6次評価報告書
（※2）気象庁

■氷河・氷床への影響

1.09℃ 上昇
1850-2020年

■生態系への影響

世界平均気温はいままでどのくらい上がったの？

世界平均気温の変化（年平均）

出典：IPCC第6次評価報告書 WG1 Figure SPM.1b
観測値並びに人為・自然起源両方の要因を考慮した推定値及び自然起源の要因のみを考慮した推定値（いずれも1850～2020年）

観測値
人為・自然起源両方の要因を考慮した推定値
自然起源の要因のみを考慮した推定値

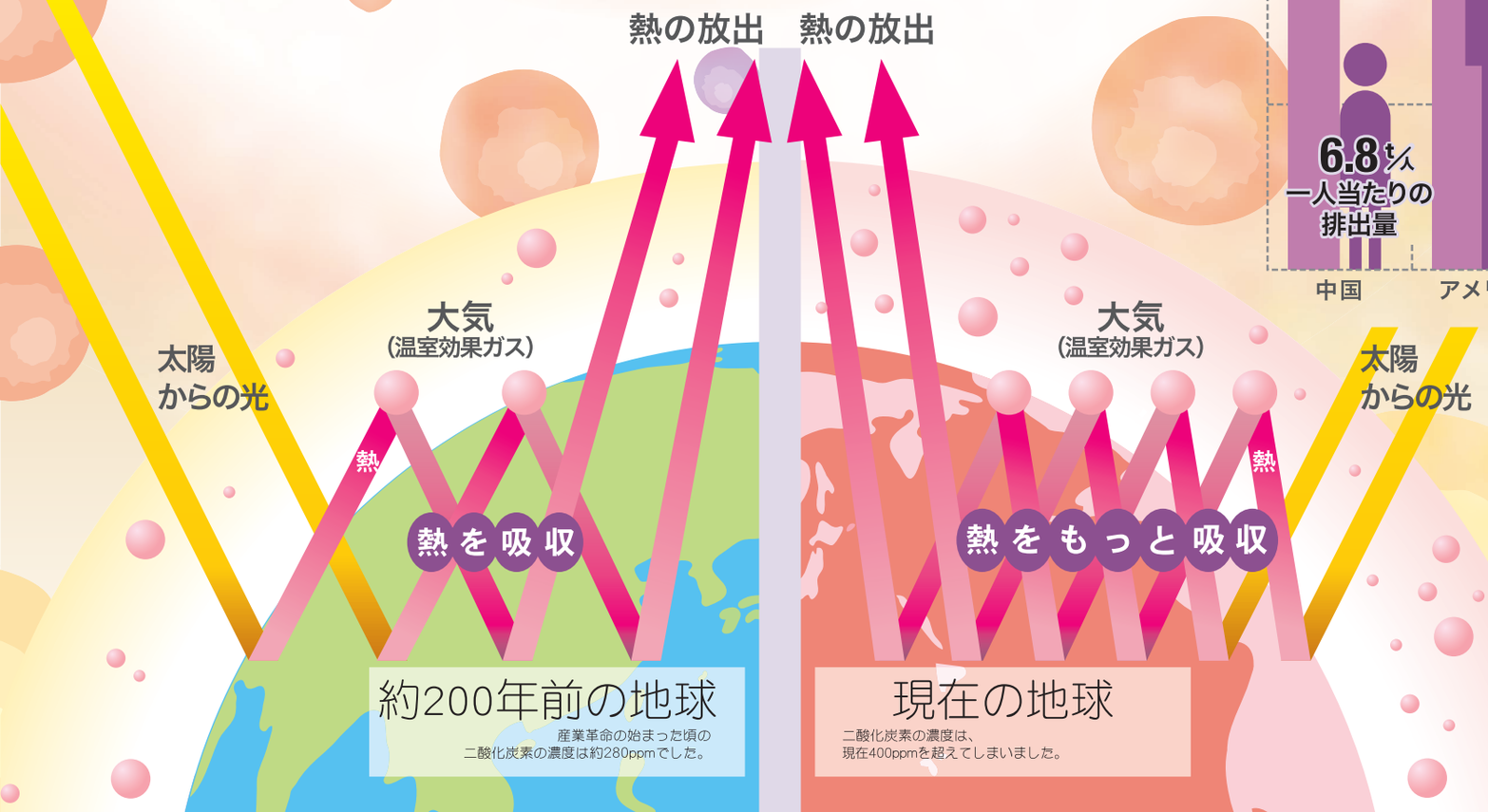
出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック

このままだと私たちの未来はたいへんなことに…。

もともと地球は、大気の中の二酸化炭素＝CO_2などの「温室効果ガス」が太陽からの熱をつかまえ、大気をあたためることで人々が快適に住める、およそ15℃という快適な気温を保っていました。

それが、私たちの生活に必要な電気・ガス・ガソリンなどのエネルギーをつくるために、石炭や石油、天然ガスなどの化石燃料を使うことによってCO_2が増えすぎてしまい、宇宙に逃げていくはずの熱が逃げにくくなり、地球の温度が上がってきてしまっています。

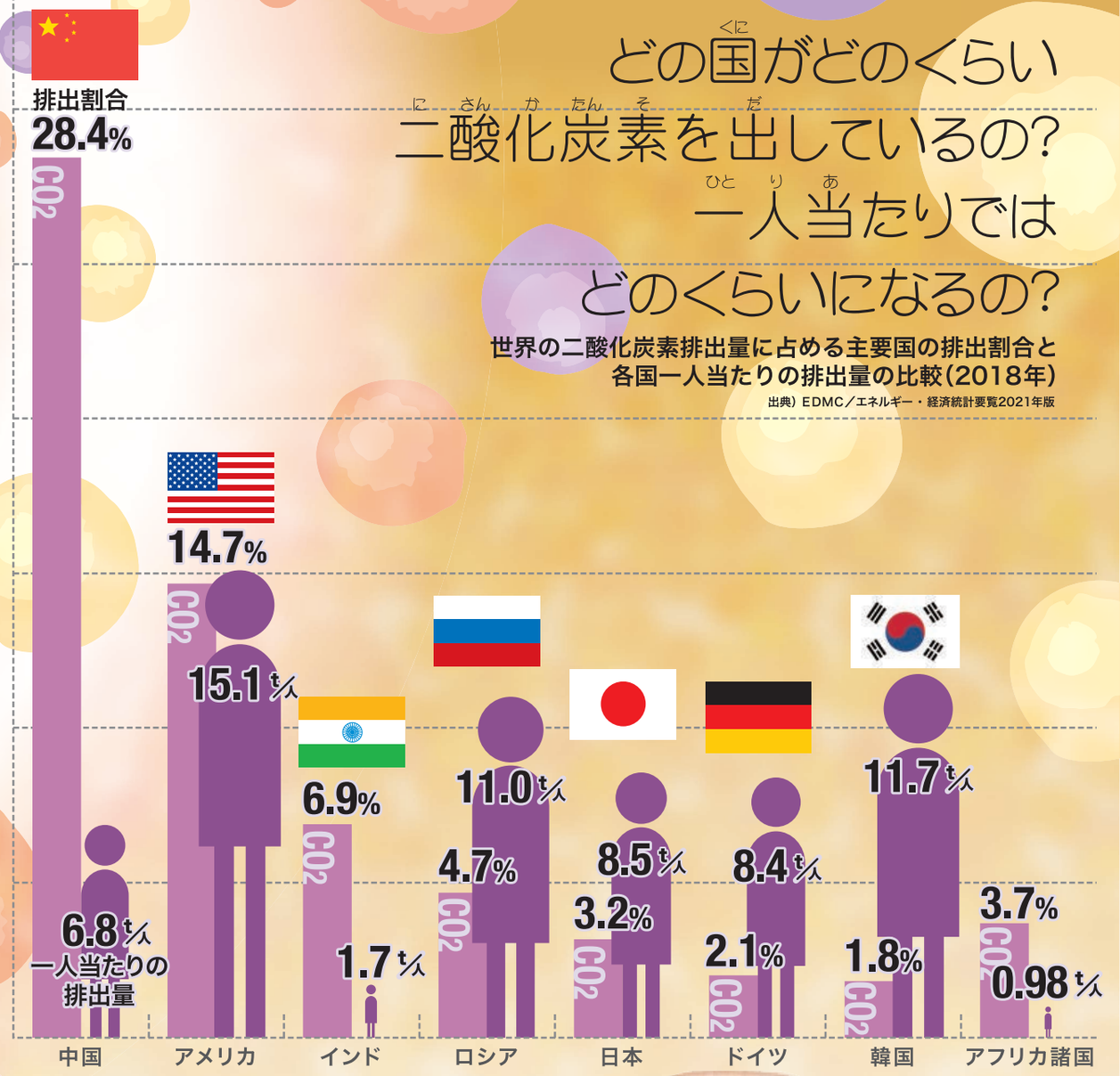
地球温暖化はどんなしくみで起こるの?



どの国がどのくらい二酸化炭素を出しているの?一人当たりではどのくらいになるの?

世界の二酸化炭素排出量に占める主要国の排出割合と各国一人当たりの排出量の比較(2018年)

出典）EDMC／エネルギー・経済統計要覧2021年版



日本の温室効果ガスの総排出量は、2019年度で約12億万トン。近年、その量は少しずつ減ってきているものの、地球温暖化を防止するためには、もっと少なくする必要があります。

世界に目をむけると、アメリカ、ロシア、日本などの先進国は、世界の排出量の中で大きな割合を占め、また、一人当たりの排出量も途上国よりもずっと多く、減らしていかなければならない責任があります。

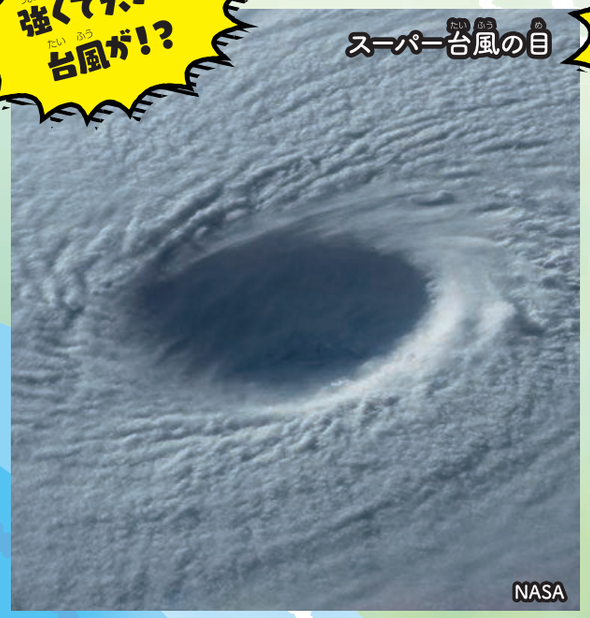
出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック

すでに地球上では、いろいろな異常気象が起こっている!?

いま、世界の各地で、異常気象が相次いで発生しており、これらも地球温暖化の影響と言われています。このまま地球温暖化が進んでしまった最悪の場合、2100年には5.7℃の気温上昇が予測されています。(※1)
少しでも良い未来をつくっていくために、世界では気温上昇を1.5℃にとどめようと、話し合いをしているのです。

(※1) IPCC第6次評価報告書

強くて大きい台風が!?



大雨で洪水が!?

集中豪雨で街中が大変!?

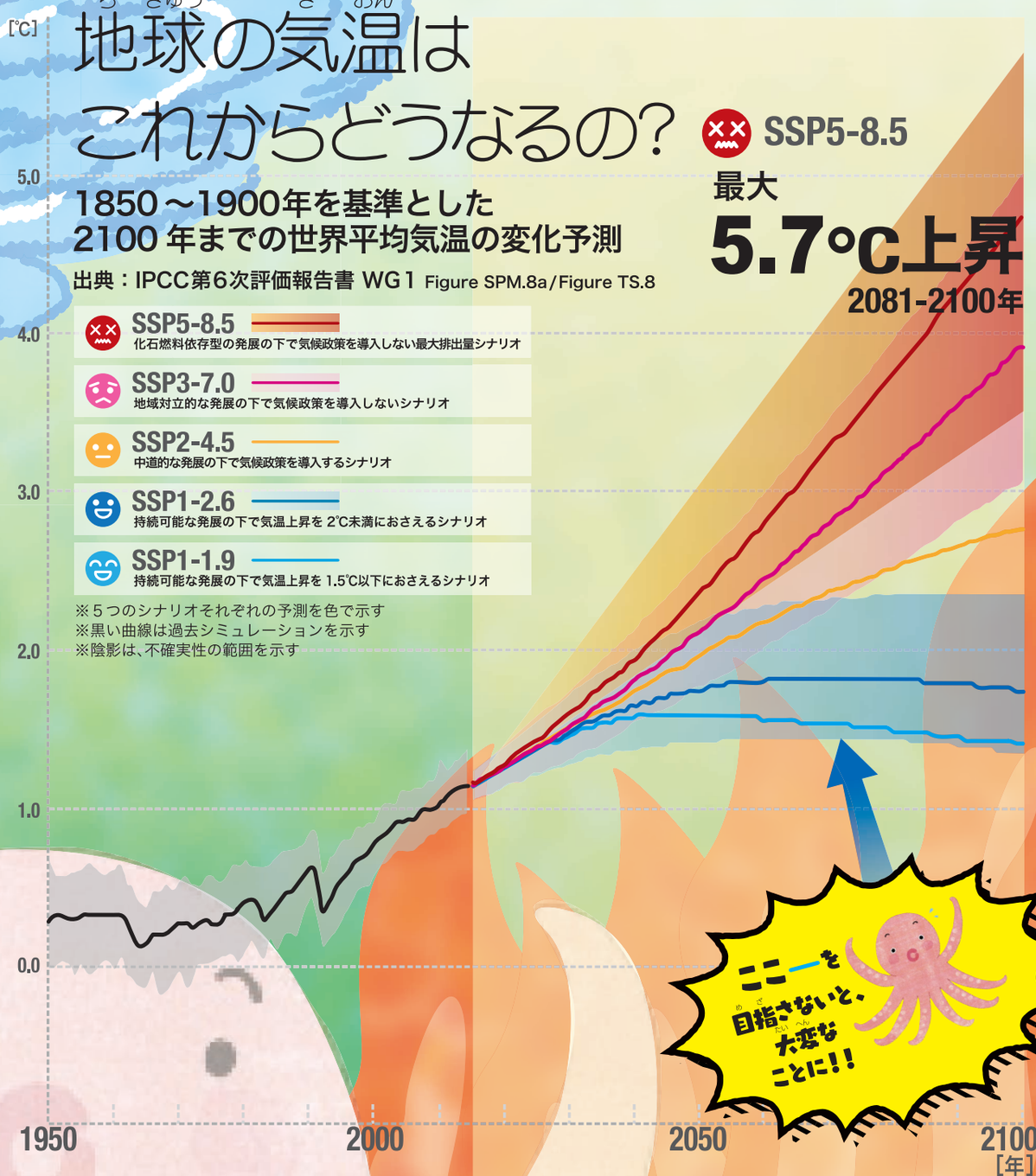
雨が降らなくて山火事が!!

地球の気温はこれからどうなるの?

1850～1900年を基準とした
2100年までの世界平均気温の変化予測

出典：IPCC第6次評価報告書 WG1 Figure SPM.8a/Figure TS.8

SSP5-8.5
最大
5.7℃上昇
2081-2100年

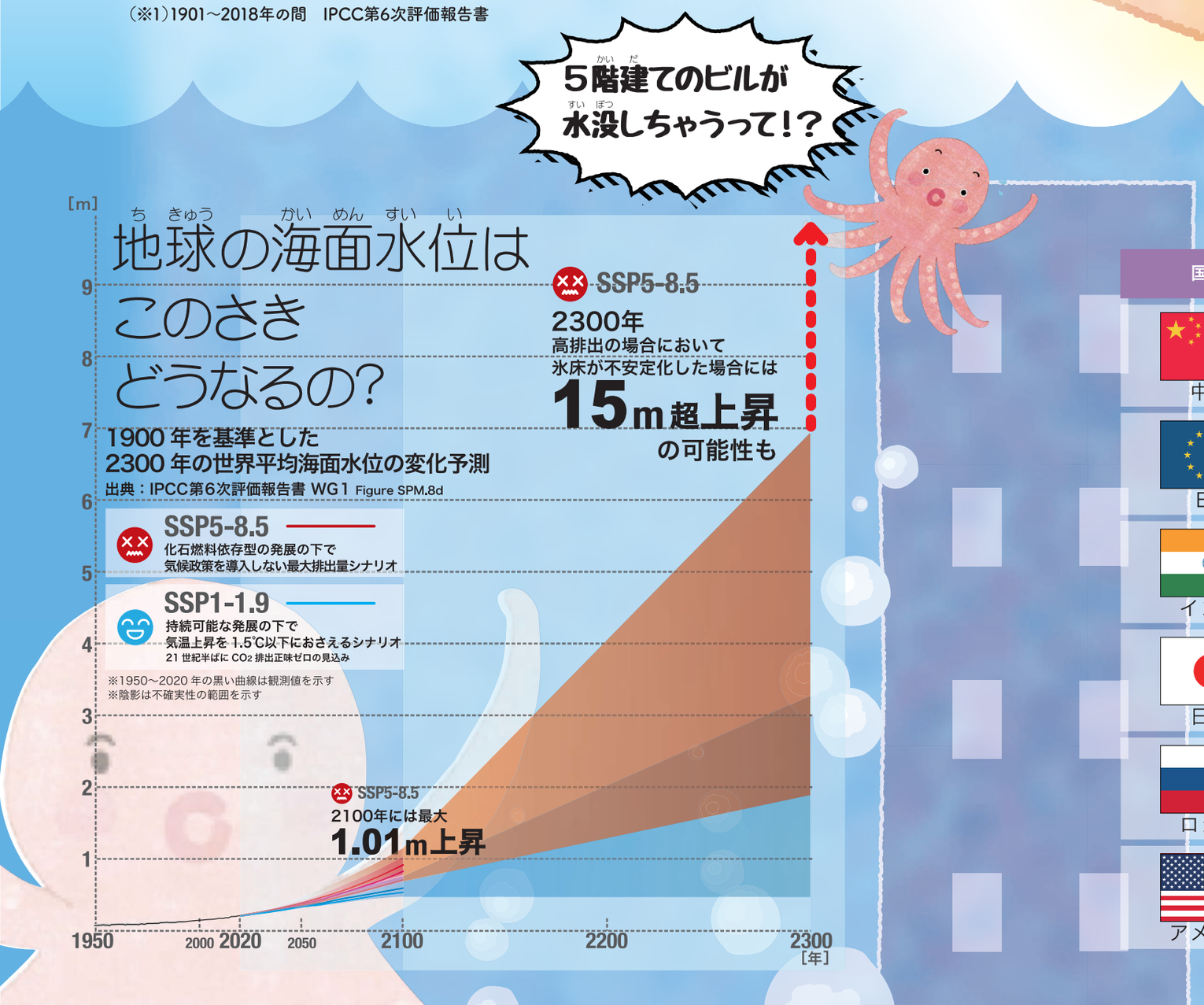


出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック

このままでは、海面も上昇するって、本当!?

海に目を向けてみると、世界の海面水位は過去約100年の間(※1)におよそ0.2m上昇してしまいました。海面水位は過去の地球温暖化の影響を受けるため、たとえ気温の上昇は止まっても海面水位の上昇は止まらず、2300年には、4〜5階建てのビルの高さに匹敵する、最大で15mを超えるくらいの上昇の可能性もあると予測が出ています。

(※1)1901〜2018年の間　IPCC第6次評価報告書



いま必要なのは、世界がひとつになること

2021年11月に開かれたCOP26(国連気候変動枠組条約第26回締約国会議)では世界各国で話し合い、気温上昇を1.5℃に抑えるため努力することを約束しました。
世界のみんなで力を合わせて地球温暖化防止に向けた目標をたてて行動していこうとしています。

各国の削減目標

国名	削減目標	今世紀中頃に向けた目標 ネットゼロ(※)を目指す年など (※)温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること
中国	2030年までに GDP当たりのCO_2排出を 60-65% 削減 (2005年比) ※CO_2排出量のピークを2030年より前にすることを目指す	2060年までに CO_2排出を実質ゼロにする
EU	2030年までに 温室効果ガスの排出量を 55% 以上削減 (1990年比)	2050年までに 温室効果ガス排出を実質ゼロにする
インド	2030年までに GDP当たりのCO_2排出を 45% 削減 電力に占める**再生可能エネルギーの割合**を**50%**にする 現在から2030年までの間に予想される排出量の増加分を**10億トン**削減	2070年までに 排出量を実質ゼロにする
日本	2030年度において 46% 削減 (2013年比) ※さらに、50%の高みに向け、挑戦を続けていく	2050年までに 温室効果ガス排出を実質ゼロにする
ロシア	2050年までに 森林などによる吸収量を差し引いた温室効果ガスの実質排出量を 約60% 削減(2019年比)	2060年までに 実質ゼロにする
アメリカ	2030年までに 温室効果ガスの排出量を 50-52% 削減 (2005年比)	2050年までに 温室効果ガス排出を実質ゼロにする

各国のNDC提出・表明等、表現のまま掲載しています（2021年11月現在）

出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック

未来の地球を変えるために、いまから始めよう！ ゼロカーボンアクション30

「ゼロカーボン」とは？

地球温暖化を止めるために、世界中の国が「ゼロカーボン」を目標に動いています。ゼロカーボンとは、温室効果ガスの排出を実質「ゼロ」にすること。日本では、2050年までにゼロカーボンの目標を達成することを目指しています。

環境省では、私たち一人ひとりが、いつもの生活の中ですぐにできることから、生活をより快適でお得で良いことにつながることまで、さまざまな「ゼロカーボンアクション30」を紹介しています。具体的にはどんなアクション＝取り組みがあるのかな？
地球の未来を変えるために、いま、始めよう！

COOLCHOICE ゼロカーボンアクション30へ

ZERO30

エネルギーを節約・転換しよう！

アクション1 再エネ電気へ切り替えよう！

再生可能なエネルギー（自然エネルギー）でつくった電気に切り替えていこう。

気候ネットワーク

アクション2 クールビス・ウォームビズを実践しよう！

適度な冷暖房で、気候にあわせて快適に過ごせる服装やライフスタイルを心がけよう。

アクション3 節電しよう！

こまめなスイッチオフ、電気製品をコンセントから抜くなど習慣づけしよう。

アクション4 節水しよう！

使用中はこまめに水を止め、工夫して無駄な水を少しでも減らそう！

アクション5 省エネ家電の導入を！

電気代が節約できる省エネ家電の使用、LED照明への買い換えを！

アクション6 宅配サービスをできるだけ1回で受け取ろう！

再配達は何度もトラックを動かすことになり、余分にCO_2が出てしまいます。時間指定、宅配ボックス、置き配等を活用しよう。

アクション7 消費エネルギーのみえる化

家で使っている電気やガスの量をチェック！スマートメーターやHEMS（ヘムス）等も活用しよう。

太陽光パネルつき・省エネ住宅に住もう！

アクション8 太陽光パネルを設置しよう！

太陽光発電でCO_2の排出量抑制と、年間の大幅な電気代の削減ができる。

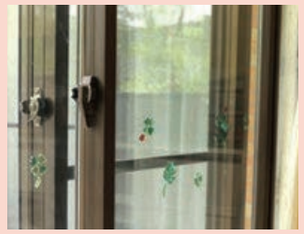
アクション9 ZEHの住宅に住もう！

ZEHとはネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（エネルギー消費量正味ゼロの住宅）の意味。

アクション10 省エネリフォーム窓・壁で断熱リフォームを！

断熱性の高い家は熱中症やヒートショック予防にもつながるよ。

写真AC



アクション11 蓄電池（EV・車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置を！

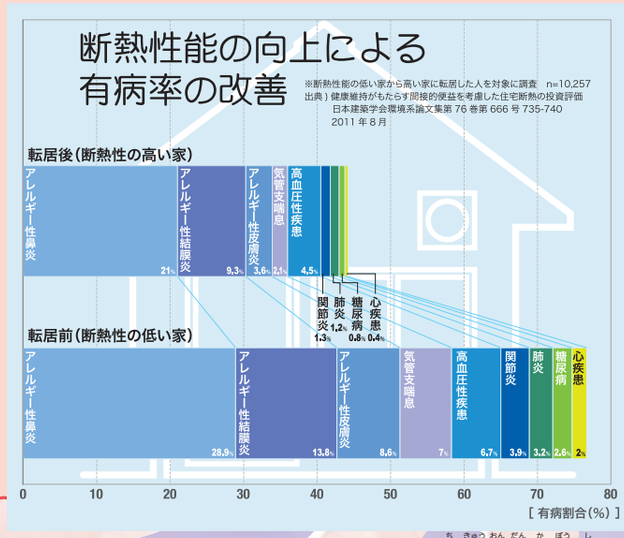
昼間の余った電気を貯めて、夜間や非常時の電気に。光熱費を節約できるよ。

アクション12 暮らしに木を取り入れよう！

木の持つ温かみも感じられるし、森林を育てることはCO_2の吸収や災害の防止にもつながるよ。

アクション13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択しよう！

おうちを探すときは、間取りや立地などにプラスして省エネ性能の高さも考えていこう。



出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック

未来の地球を変えるために、いまから始めよう！ ゼロカーボンアクション30

CO_2の少ない交通手段を選ぼう！

アクション15 スマートムーブ

徒歩、自転車、公共交通機関など、CO_2排出量の少ないエコな移動手段を心がけよう。

アクション16 ゼロカーボン・ドライブ

電気自動車や燃料電池車などで、
CO_2排出ゼロを目指したドライブをしよう。

食ロスを無くそう！

アクション17 食事を食べ残さない！

外食の時は、
自分で食べきれる量を注文しよう。
もし残ってしまった場合は、持って帰ろう。

アクション18 食材の買い物や保存等で食品ロス削減を工夫しよう！

食材は、購入する量、
保存の工夫などで食べられるものは
捨てないようにしよう。

アクション20 自宅でコンポスト

コンポストでつくった
堆肥（肥料）は家庭菜園などにも使えるよ。

アクション19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食など、健康的な食生活を！

食品を買うときには、国産のもの、旬のものを意識して選ぼう。

サステナブルなファッションを！

アクション21 持っている服を長く大切に着よう！

服は、先のことを考えて買おう。
気に入ったものを
お手入れしながら長く着よう。

アクション22 長く着られる服をじっくり選ぶ！

服をすぐに買い替えないことで、
無駄づかいの防止にもつながるよ。

アクション23 環境に配慮した服を選ぼう！

リサイクル、リユースなどの環境に配慮した素材の服を選ぼう。
どのように作られた服なのか確認しよう。

3R（リデュース、リユース、リサイクル）

アクション24 使い捨てプラスチックの使用を減らす。マイバック、マイボトルを使おう！

プラスチックごみは生きものに悪影響を及ぼしてしまうよ。
プラごみを減らすためにも、繰り返し使える製品を選ぼう。

アクション25 修理や補修をしよう！

ものが壊れてしまったときは
すぐに買い替えるのではなく、修理して
大切に長く使おう。古いものをリメイクするのも、いいね。

アクション26 フリマ・シェアリングに注目！

使わなくなったものは捨てずにフリマで売ったり、
必要な人でシェアするのもいいね。

アクション27 ごみの分別処理をしよう！

「3R」＝リデュース（ごみを減らす）、リユース（再利用）、
リサイクル（再生利用）の基本は、まずごみの分別から。

出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック

未来の地球を変えるために、いまから始めよう！ ゼロカーボンアクション30

CO_2の少ない製品・サービス等を選ぼう！

アクション28 脱炭素型の製品・サービスを選ぼう！

環境配慮マークのついた商品などを進んで購入、選択しよう。

アクション29 個人のESG投資を実践しよう！

環境・社会・企業統治の3つの観点から、
企業を分析・評価を投資する、
「ESG投資」を実践しよう。

環境保全活動に積極的に参加しよう！

アクション30 植林やごみ拾い等の活動

一人ひとりがの行動が地球温暖化防止につながるよ。
まずは、地域の環境活動などに参加してみよう。

まずは！ おうちの「健康診断」からはじめませんか！？

「うちエコ診断」って聞いたことありませんか？
「うちエコ診断」とは、おうちやライフスタイルの情報をもとに、あなたが無理なくできる省エネや二酸化炭素排出を減らす対策を提案するサービスです。
あなたやおうちのライフスタイルが、よりお得で、より地球に優しい暮らしになるようにお手伝いしてくれます。

そして、この「うちエコ診断」にWEBサービスが登場！ もっとカンタンに、お家の健康診断ができ、あなたに合ったゼロカーボンアクションを見つけることができます！

おうちのがんばり度がランキングでわかる！

同じようなおうちと比べられる！

おうちでできるエコがわかる！

パソコン、スマートフォン、タブレット端末からご利用いただけます。

※登録不要、以下のサイトにアクセスするだけ！ **https://webapp.uchieco-shindan.jp/**

QRコードはこちら ➡

または

うちエコ診断 で検索！

■動作環境
●パソコンOS：Windows、Mac、Linux等●スマートフォン・タブレット端末OS：Android6.0以上、iPhone/iPadはiOS12以上●ブラウザ：Chrome、Fdge、Safari、FireFoxなど最新版
※WEBブラウザ上で動くソフトですので、必ずインターネットに接続できる環境でアクセスしてください。

出典：JCCCA 地球温暖化防止ハンドブック